

人吉市公民連携基本計画

本市の都市経営課題

物価高騰 担い手不足 移動弱者の増加 地域経済の停滞 子どもの体験・学力格差 地域コミュニティの衰退
 人口減少 インフラの老朽化 少子高齢化 地価の下落 低未利用地の増加

空き地の増加・インフラの老朽化による地域魅力の喪失

- ・被災により更に空洞化が進み、低未利用地等による地価の衰退
- ・民間・行政がそれぞれに進めてきた開発と老朽化が相まってまちなみの魅力が低下

民間投資意欲の減退

- ・災害被災からの復旧負担や社会的情勢による経済の負担により、新たな投資に対する意欲の低下
- ・水害リスクによる民間投資の低減

商圏が小さい・担い手不足

- ・周辺に大都市圏がなく、人手も限られている
- ・森林・歴史・文化など地域資源を活かした、付加価値による事業の創出

アクションプランが目指すまちの将来像
暮らしの満足度向上

住み続けたい・行ってみたい・共に楽しみたいまちへ
観光地としての魅力向上

安全安心のまちづくり

公民連携の基本的な考え方

多くの都市経営課題を複合的に解決することを目指すとともに、民間主導とする経営的視点と公共的視点を官と民が双方に持ち、「稼ぐ力」「多様なニーズ化」による新たな市場の創出による持続可能なまちづくり及び地域経済の循環を推進していく。

行政

- ・公共資産の運用や活用を柔軟に対応する
- ・条例などの整備により規制緩和、見直し、新たな知見の導入
- ・制度設計
- ・まちづくりの全体計画策定

民間

- ・パブリックマインドを持った事業の推進
- ・経営的視点での持続可能な事業の遂行

市が推進する公民連携の定義

市が抱える都市経営課題の解決に寄与し、エリアビジョンに沿った事業で、

①公有地を使った民設民営事業

②民間が新設・増設・改修（リノベーション）する施設の一部を市が買取り又は賃借するもの

③スモールコンセッション（遊休公的資産の利活用）や公共空間活用事業で、現状の維持管理費と同等以下で、利用価値が高まるもの

①～③において、公共施設などの除却や周辺道路、公園の整備などの環境整備については行政も投資を行うことを想定するが、維持管理期間を通し、行政の財政負担が軽減でき、税金の増加が見込めるなど、民が公を担うことによりエリアとしての社会的費用対効果が高まるもの。

※本計画では上記を公民連携と定義し、上記以外の行政（官）と民間（民）が行政主導のもと公共サービスを提供するスキーム（行政主導の指定管理や委託など）は官民連携と表現する。

公民連携の工程

令和8年7月～

公民連携に係るサウンディング

公募・協定

工事・運営準備

●供用開始

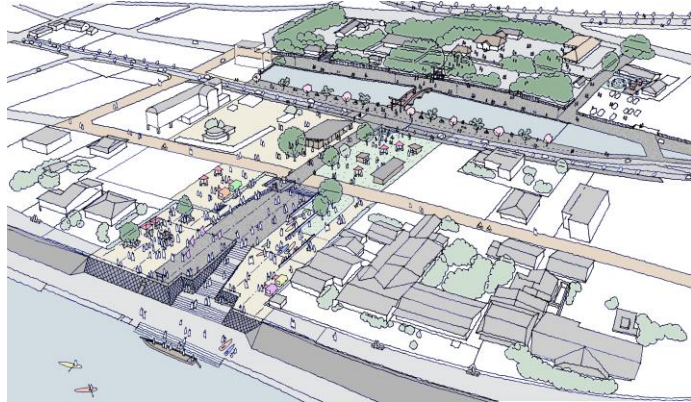
公民連携リーディングプロジェクト候補

青井阿蘇神社周辺

[対象エリア] 青井阿蘇神社から球磨川までの範囲

[開発理念] **観光の核として地域価値を創出し消費と未来への持続的な投資へつなげる拠点**

- ① 観光スポットではなく、人吉球磨全体の産業や人、歴史・風土などとの繋がりを言語化し、地方観光産業に根差した観光政策の実施
- ② 厚利少売型による適正な観光高付加価値の創出
- ③ 文化の継承に向けた、教育等との連携による未来の担い手創出の取組推進



人吉駅前

[対象エリア] 人吉駅から鉄道ミュージアムまでの範囲

[開発理念] **「新しくも懐かしい人吉の出発点」
-めぐるつながるときまちひと-**

- ① S L人吉を起点とした地域を学ぶ空間づくり
- ② 自然と人が集う憩いの空間づくり
- ③ 周辺施設へ経済波及効果を生むする仕組みづくり



交流・文化の場（ランドバンク）

[対象エリア] うぐいす温泉跡地周辺

[開発理念] **人と人、人とまちがつながる交流拠点**

- ① 心豊かな暮らしと子育てを支える居心地よい環境整備
- ② 多様な人々との交流を生み、新しい価値を創出
- ③ 隣接地との開かれた環境による住みたい、働きたいの動機づけとなる土地利用の質の転換
- ④ 中心市街地の遊休地の利用（ランドバンク連携）によるグリーンモール化の動機や機運の醸成につながる拠点



中川原公園

[対象エリア] 中川原公園

[開発理念] **誰もが自由につどい・つかい・つなげながら育む“止まり木”となる場**

- ① 歴史・地域資源とふれあえる公園
- ② 河川や樹木などの豊かな自然を感じる公園
- ③ 多様な目的を持った人々が交流できる公園
- ④ 自然と共生し安全に過ごせる公園
- ⑤ 誰もが気持ちよい時間を過ごせる公園



石野公園

[対象エリア] 石野公園周辺

[開発理念] **人吉球磨の豊かな地域資源を発信し、
学び、体験し、継承し、循環が生まれる
唯一無二の道の駅**

- ① 人吉球磨の地域資源を使った技の発信・継承
- ② 縮充を考慮した自然を活かした新たな価値の創造
- ③ 公園に滞在する時間の充実



and more

公民連携リーディングプロジェクト候補は、今後、他の公共施設・用地についても少しずつ広げていきます。

